



マーチィ's ROOM

マーチィ VOICE

●まちづくりプレイヤー紹介●

甘楽町地域おこし協力隊 Reams Brandon Lee
リームス ブランドン リー



リームス ブランドン リーさん



道の駅甘楽のピザ

私は子供の頃歴史にとっても興味がありました。家庭での学習は祖父が私の先生でした。祖父は歴史だけでなく科学全般について私に多くのことを教えてくれました。アメリカの歴史だけでなく、世界全体の歴史を学びたいと思っていました。私が世界について学ばず日本は大きな存在でした。

成長するにつれてアメリカ以外の世界に興味をそそられ、他の国やその文化についての本を読むことに時間を費やしましたが、日本はいつも私を子供の頃の好奇心に引き戻してくれました。

まさか、日本に来るところかここに住むことができるとは思いませんでした。

妻が甘楽町のALTとなり日本に住む機会を得て、私は喜び一杯となりました。妻と一緒にここに住むことができるからです。今までとは全く違う世界だったので最初はとても不安でしたが、日本の生活に慣れると、残りの人生もここで過ごしたいと強く思うようになりました。

12月に甘楽町地域おこし協力隊として委嘱を受け、アメリカで学んだことを活かしながら日本語や地域コミュニティについて学びました。この経験自体が私にとって素晴らしい贈り物となっています。

日本では、素敵な人々に出会い、美しい景色や日本の素晴らしさを実感しています。今働いている道の駅甘楽では、母国でも長年経験してきた料理の仕事をしています。毎日お客様のためにお弁当を作り、フードコートでピザを焼いています。

日本とアメリカでは文化も違い、食べ物も素晴らしく、ライフスタイルもアメリカとは全く違うもので、今までの私の生活になかった新たな発見もたくさんありました。

日本での生活を与えてくれたこと、そして甘楽町に貢献できる一員として選んでいただきありがとうございます。今後も道の駅スタッフの仲間とともにお客様に最高のおもてなしを提供し続けたいと思っています。

マーチィの掲示板

県・市町村人事交流を終えて

小谷野貴弘 (館林市→群馬県県土整備部都市計画課都市計画係)

令和3年度から2年間人事交流職員として館林市から群馬県県土整備部都市計画課に派遣されました。研修期間はとても充実していたこともあり、2年間という期間はあっという間でした。職場環境がこれまでと異なるため、はじめは不安がありました。

しかしながら、県都市計画課の皆様はとても暖かく、また業務にあたっては懇切丁寧にご指導いただき、そのおかげで2年間過ごすことができました。ありがとうございました。

令和5年4月からは派遣元に戻りますが、この2年間でできた人とのつながりや学んだことを活かせるよう頑張りたいと思います。これまで関わってきた県都市計画課の皆様や、各市町村の方々には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

飯塚 竜 (渋川市→群馬県県土整備部都市計画課都市計画係)

令和4年度の1年間、渋川市から県都市計画課でお世話になりました飯塚です。

都市計画については、初めての業務で、法律や制度、計画などが多岐にわたり、とても難しく、業務に時間を要してしまうことが多かったです。県職員の皆様のご指導や、担当業務に携われた市町村担当者の方々のご協力により無事研修期間を終えることができ、とても勉強になった1年間となりました。

県での業務を通して、まちづくりの重要さや難しさが良く分かりました。また、県内の他市町村の取り組みや課題、事例などを勉強することができました。

令和5年4月から渋川市に戻りまちづくりに携わることとなります。また都市計画以外の業務に携わることとなった際にも、県都市計画課で勉強したことや、お世話になった方々とのつながりを活かし、将来の渋川市を考え業務にあたりたいと思います。

県都市計画課の皆様、また各市町村の担当者の方々には大変お世話になりました。今後も業務を通じて関わることもあるかもしれませんので、その際はよろしくお願ひします。

